

十日町市立田沢小学校 学校だより



ときめき 田沢っ子

《教育目標 やさしく かしく たくましく》



<https://tokamachi.schoolweb.ne.jp/1510044>

TEL 025(763)2018 FAX (763)4419

令和8年2月16日 第22号



幸せを感じていますか？

校長 高橋雅彦

新学期早々、学校で脚をけがしてしまい、整形外科のお世話になりました。これまでこのようなけがをあまりしたことがなく、数日間ですが初めて松葉杖を使いました。移動するのも車を運転するのも楽ではありません。幸い3週間程度で治りましたが、自由に歩いたり階段を小走りで登れたり、そうした自分の体を思うように動かせるありがたさを感じる日々を過ごしました。ふとしたことでこれまで感じなかったことにありがたみを感じる機会があります。今回のけがは、私にとってまさにそれでした。健康で自由に動き回れることは当たり前なことではなく、とても「幸せ」なことだと気付かせてくれました。

以前に新聞に「幸福学」研究者の前野隆司さんの「人と比べず 長続きする幸せを」というコラムが載っていて、とても興味深く読みました。前野さんは1962年生まれで、心のウェルビーイング、つまり「幸せ」の研究をしている方です。もとはロボット開発などのエンジニアをされていましたが、データ解析などを通して、幸せの要因を探るようになりました。

前野さんによれば、幸せは「地位財」と「非地位財」とに分けて考えることができるそうです。地位財は、他人と比較できる財のことで、具体的にはお金や物、地位などです。これらによる幸せは、長続きしないとされています。一方で、非地位財というのは、他人との比較によらない幸せ、愛とか、やりがいとか、つながりによるもので、これらは長続きすると言われています。

貧しい時は、例えばお金などの地位財が必要で、地位財によって幸せを得られるでしょう。でも、ある程度豊かになると、よりぜいたくをしても、それほど幸福度は上がりません。また、人と比べて勝とうとすると、きりがありません。あの人より給料がいいと言ったって、上には上がります。極端に言えば、誰かと比較しているうちは地球で1人しか幸せになれません。勝っても闘いは終わらず、次は負けるかもしれない、との不安もなくなりません。

人間の本能には、**相手を打ち負かしたいという利己的な本能**と、**相手に優しくしたいという利他的な本能**との両方があるようです。それに対応するのが、地位財の幸せと、非地位財の幸せ。そのバランスを取ることが大事だと前野さんは言っています。相手を敵だと思おうと、長続きしない幸せしか望めませんが、よりよい社会をつくるために切磋琢磨している仲間だと思えば、長続きする幸せが手に入りやすくなると思います。

非地位財のような幸せは身近なところにたくさんあって、普段はなかなか気付きづらいものなのかもしれません。不幸を日々感じたいとは思いませんが、時には不便さを経験したり、取り返しのつく程度の失敗をしたりすることで、当たり前と思われていることに幸せを感じることができることも、人生において大切なのではないかと今回のけがで思いました。みなさんはどのようにお考えですか。**身近な幸せで、みんなが smile !**

(朝日新聞 2025.11.7 「リレーおぴにおん」)



学校の様子は、ホームページで公開しています。こちらもぜひご覧ください。

<https://tokamachi.schoolweb.ne.jp/1510044>

★タイトル横にある二次元コードをご利用ください。

《学校の様子》 今年度も残り1か月 みんなで smile !

		
<p>2月3日(火) 今年度最後のALTによる外国語活動。バレンタインデーがテーマです。</p>	<p>2月4日(水) 3・4年生は松之山クロカンコースへ行ってのスキー授業。坂が大変かな？</p>	<p>2月5日(木) 一日入学。4月から1年生になる子どもたちに1年生が学校紹介をしました。</p>
		
<p>2月6日(金) 3年生。ちぎり絵に挑戦。一人一人の作品が大きな花になります。楽しみ！</p>	<p>2月6日(金) 実行委員会企画の「なんでもコンテスト」。2日間に分けて行われました。</p>	<p>2月10日(火) 2年生。生活科の学習で行きはバス、帰りは電車で、とおか市へ買い物に。</p>

3月の行事予定

3日(火)	1～5年生学習参観・学年末保護者会	9日(月)	信濃川サケの稚魚放流(3年生)
5日(木)	卒業を祝う会・6年生学習参観	15日(日)	家読の日
	・学年末保護者会	23日(月)	第3学期終業式
6日(金)	雪原カーニバル・キャトルスタツ作り	24日(火)	卒業式
7日(土)	雪原カーニバル	25日(水)	離任式・春季休業(4月7日まで)

《6年生 なかさと交流》

2月4日(水)、6年生は「なかさと交流」に臨みました。沖縄県の久米島町とは平成3年より交流活動を始め、現在まで30年以上続いています。以前は実際に久米島を訪問していましたが、今はオンラインで。「久米島小学校」「美崎小学校」「仲里小学校」の3校の代表の子どもたちが集まり、それぞれ地元を紹介してくれました。田沢小の6年生はこれまで取材してきた十日町のよさをVTRにまとめて紹介しました。

久米島との距離は直線で約1650km。久米島の現在の気温は18℃。こちらは3℃。お互いの地域の差を感じてびっくりの子どもたちでした。こちらからは事前に笹団子を送っていました。久米島からはサトウキビと黒糖が届きました。サトウキビの食べ方を教わりながら初めて食べてみると…。とても貴重な経験をすることができました。この後、雪を詰めて久米島に送ります。きっと喜んでくれることでしょう。

